



青色のタイルが印象的な洗面台。洗面用品を置くニッチも便利です。



洗濯物を洗って、そのまま外に干せる動線は、奥様こだわりのポイントです。



ご主人こだわりの玄関。太いさんからも「かわいい」と好評だったそうです。



リビング横には和室空間。つながりのある間取りで、どこにいても家族の存在を感じることができます。



キッチンからリビングを眺められるように設計されたカウンター。お料理をカウンターからお出しすることもあるのだとか。

お気に入りの場所

奥様／全部お気に入りですが…一番は和室です。特に、和室から家全体を眺める景色が好きです。テレビ裏のタイルも見られるし、家全体の雰囲気をつたり味わえる、癒しの場所です！

ご主人／僕は特にこだわった玄関が一番お気に入りですね。玄関はお客さんが最初に入る場所なので、入った瞬間からほっとできるような、ゆつたりとした空間になるように、なるべく広くスペースを取っています。足元ライトもこだわりポイントの一つですね。

あこがれていた暮らしは？

奥様／友達や親戚達が自然と集まるみんなの集合場所のようなお家になりたい、と考えていました。

ご主人／お泊り会をしたり、パーティーをしたり…。よく考えると今ではそれが実現していますね。

奥様／お家に来てくれた友達やお客さんから「ずっとここにいたい」とよく言ってもらえるのも嬉しいです。「皆リラックスできるし、穏やかな気持ちになるから」と

います。実家も木造の家なのですが、冬はとても寒く、家の中でも白い息が出るほどでした。同じ木造でも珪藻土やセルロースファイバー断熱材があるだけでこんなに違いがでるなんて、驚きました。

奥様／この地域は特に冬が寒く、以前は布団を何重にもして寝ていたのですが、今はあたたかいので薄い布団だけで十分に眠れます。

安成工務店に決めた決定打

ご主人／やはり「香りの家」ですね。見学



担当者よりひとこと 北九州支店コンシェルジュ 野中 美由紀

「月日が経つほどに良さを感じる」というお言葉を直接聞くことができ感動しました。これからも楽しいご家族の住まいとして、大好きな家と一緒に成長させてくださいね。よろしくお願いいたします！

I様ご家族と、コンシェルジュ野中。

夏、冬の体感はいかがですか？

ご主人／湿度も温度も安定していて、夏は涼しく、冬はあたたかく、快適です。特に冬の体感が実家に住んでいた時と全く違

ご主人／そんな時は、やっぱり「我が家が一番」だと感じますね。

いう理由で、自然と我が家でのイベントも増えました。私自身も、我が家の居心地の良さは身をもって体感しています。例えば、旅行から帰ってきた時、玄関を開けた瞬間にふわっと香る木の香りにホッとして、「ああ、お家に帰ってきたな」とすごく安心できるんです。



ご主人／僕たち家族にとって、我が家は第2の「香りの家」です(笑)。